

**alpha tackle**

## ディープマスター深海仕掛 ベニアコウ8本粹付

“ディープマスター”テル岡本プロデュース。  
自作仕掛のスペックを再現したベニアコウ仕掛。

### 鉤…

1,000m、30分以上に及ぶ巻上中の鉤外れを抑えるムツ28号は数十kgアブラボウズにも延ばされない強度。

### ハリス…

浮力としなやかさ、伸びによるクッション効果を有すナイロンを採用。  
渋り時も有効な長さ(1.5m)を設定。

### 幹糸…

鉤数8本で幅広い層を探るべく、ナイロン40号を4m間隔に設定。

### サルカン…

大負荷、深海巨魚の重量に負けない3/0×2/0クレン親子サルカンを使用。

※注意

2mの捨て糸は釣場や船宿指示など、必要に応じて延長、短縮してください。

## テル岡本のワンポイントアドバイス ベニアコウ編

- 「マシュマロボール」Lサイズを2ヶ、鉤先から通し刺してチモトから数cmの位置にセットすると浮力と抵抗で喰い渋り時に差が出る!ソコダラ類へのアピールを抑える「輝度無し」タイプがお勧め。
- タコベイトは鉤2~3本おきに配するのがベター。ケイ紫、赤、橙が実績大。  
マシュマロボールのカラーとリンクさせよう。
- 水中灯は「フラッシュカプセルLED-S夜光」がお勧め。シマガツオ回遊時は「ディープフラッシュ光」など、赤色発光の水中灯にチェンジして宙層でのアプローチを抑える。

